



鈴鹿市立愛宕小学校 学校だより

令和3年11月5日 No.8

【教育目標】
知・徳・体の
調和がとれ
主体的・協働的に
行動できる
児童の育成

全国学力・学習状況調査の結果について

5月27日に、全国の小学6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について、本校の研修部会が中心となって、成果と課題をまとめましたので、お知らせします。調査問題では、国語・算数ともに、多くの資料から必要な情報を取り出し、「字数」や「指定された言葉を用いる」といった条件の下で、自分の考えを記述して説明することを求める問題が多く出題されました。問題は、国立教育政策研究所のホームページで公開されています。

＜教科に関する調査結果＞ 平均正答率

	国語	算数
全国（公立）	64.7	70.2
三重県（公立）	64.1	69.3
鈴鹿市（公立）	64	70
本校	69	72

◆国語◆

【県平均より10ポイント以上よい問題】

- ・内容を大まかにとらえ、どのように書かれているかを読み取る選択問題
- ・「より」の使い方 選択問題
- ・直前に書かれている文章や資料を読み取り、言葉や文を取り上げて50～80字にまとめる記述問題
- ・資料から言葉や文を取り上げて、50字～70字にまとめる記述問題
- ・構成をとらえる選択問題
- ・条件に合わせて、意見と理由を含め、資料となる言葉や文を取り上げて、60～100字にまとめる記述問題

【無回答が比較的高い問題】

- ・記述問題
- ・漢字「積み重ね」

【正答率が7割以下の問題】

- ・漢字「積み重ね」
- ・主語を選ぶ問題
- ・「すぐに」は、どの言葉を詳しくしているのか選択

※文章の構成や内容を大まかに捉えること、必要な言葉や文を取りあげて、文章を書く力は、十分に養えている。

※言葉の意味を用いて、緻密に読み進めたり、仲間と議論したりすることに課題がある。

◆算数◆

【正答率が半分以下の問題】

- ・「三角形の面積を求める問題」
- ・「三角形を4つ組み合わせた平行四辺形の面積を求める問題」

※公式を覚えるだけではなく、どうしてその公式になったのか考える過程を授業で大切にしていける必要がある。

※日頃から、タイマー等を用いて時間内に考えを書いたり、まとめたりする活動を授業に位置付ける。

●質問紙調査より●

- | |
|---|
| ・国語、算数ともに、学習への関心・意欲がやや低い様子がみられる。
学習に対する主体性についても課題となっている。 |
|---|

※子どもたちの興味・疑問（はてな）を活かして、学習活動を組み立てていく。子どもが主体性や対話性が引き出されるよう、教材や授業の導入場面を工夫していく。

➡そのような授業の実現に向けて、三重大学教育学部附属小学校や他市の指導教諭を招いた授業研修会を行い、授業改善を進めています。

- | |
|---------------------------------|
| ・規則正しい生活「早寝・早起き・朝ごはん」について課題がある。 |
|---------------------------------|

※高学年になるほど、寝る時刻が遅くなる傾向がみられるが、その原因を把握して改善を図りたい。十分な睡眠時間や規則正しい生活の大切さを啓発していくことが大切である。

- | |
|--|
| ・自分の気持ちを受け止めてもらっているという実感をもっている子どもの割合がやや低い。自信がもてず、自己肯定感が低い子がいる。 |
|--|

※子どもたちの努力や成長を、小さなことでも見逃さずに賞賛し、一緒に喜ぶよう心がける。また、子どもたち同士でも、そのような関係が築ける学級づくりに努める。

- | |
|--|
| ・「人が困っているときは、進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたいと思う」と考える児童の割合がやや低い。それにより、人との関係づくり、積極的なコミュニケーションに対する意欲がやや弱い傾向がある。 |
|--|

※子どもたちが、相手のことを本気で思いやり、どんなことでも受け止めて合い、本音を言い合える信頼関係が築かれるような学級づくりに努める。

- | |
|----------------|
| ・地域行事への参加率が低い。 |
|----------------|

※地域の方の生き方に触れられるような授業を創造していく必要がある。そのために、まず教師自身が地域の方とつながり、いろいろなことを感じ取り、地域のよさ、面白さを見つけることが必要である。

最高の運動会でした！

10月29日(金)、令和3年度愛宕小学校運動会を実施いたしました。今年のスローガンは、「協力し合い、笑顔あふれる、運動会」です。最高の天気の下、子どもたちも持てる力を存分に発揮して、素晴らしい運動会にしてくれました。

徒競走では、ゴールまで一生懸命に走りぬく姿が素晴らしかったです。

約3週間、各学年がみんなで力を合わせて取り組んできた団体演技は、どれも素晴らしく、子どもたちのやる気と元気にあふれていました。



1 学年



2 学年



3 学年



4 学年



5 学年

運動会最後の種目は、6 学年団体演技「桜梅桃李（おうばいとうり）～ともに輝く個性～」でした。小学校最後の運動会に相応しい気持ちのこもった素晴らしい演技でした。この3週間、運動会本番に向けて一人ひとりが目標と見通しをもち、より高い動きの質を求めて最終週の最後の最後まで、学年みんなで力を合わせ、全力で練習してきたのだそうです。その成果が十分に発揮された本番でした。





本年度も、密を避けるため、3 学年ずつ運動場に出での分散型運動会でしたが、校舎内の学年も、ライブ配信によって運動場で活躍する他学年の仲間の様子を観覧し、教室から応援の気持ちを送ることができました。



6 年生は、本当に格好良かったです。さすが学校のリーダーです。

子どもたちの成長した姿を目の当たりにして、「運動会って、やはりいいものだなあ。」と実感しました。

「一人だったらくじけていただろうことを、みんなを思うことで乗り越えられた」

「目標をもち、自分から進んで行動した」

「学校みんなのことを考え、泥水で汚れることもいとわず、運動場の水取作業に取り組んだ」

全種目が終わった後は、6 年生の人たちが運動場に残って、後片付けをしてくれました。「準備、本番、片付け」3 つをきちんとやり遂げる 6

「仲間に自分から声をかけて、一緒に自主練習をした」

「困っている仲間に気づき、助けとなる行動をした」

「たくさんの人が見ている前でも、臆することなく自分をのびのびと表現した」

これらは、すべて、この3週の間、実際に学校の中で目にしたことです。運動会で得られた自信、仲間との絆を大切に、11月からの学校生活もさらに充実させていってほしいと思います。

最後になりましたが、日程変更にご理解ご協力くださり、お忙しい中ご来校くださって、子どもたちを応援してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。毎日の体操服のお洗濯も、ありがとうございました。

PTA 体育部の皆様、役員の皆様、安全な観覧方法を考え、準備・運営してくださり、心よりお礼申し上げます。ライブ配信という新しい試みも導入してくださり、感謝しております。

学校運営協議会委員の皆様、お忙しい中ご来校くださり、子どもたちを励ましてくださって、本当にありがとうございました。

読み聞かせボランティアさんの活動が再開されました！

11月2日（火）、新型コロナウイルス感染拡大防止のために昨年度から休止していた読み聞かせボランティアさんの活動が再開されました。待ちに待った本当に嬉しい再開です。

再開のために、ボランティアの皆さんは、毎日の検温記録をとり、手指の消毒、マスクの着用、子どもたちの近くに行く際はフェイスシールドの使用といった感染症防止対策をしっかりと行っています。



2日は、1～3年生の各教室にボランティアさんが入り、今日のために用意していただいた本を読んでもうくださいました。どの教室の子どもたちも、嬉しそうな表情で集中して聴いていました。読み聞かせの後、ボランティアの皆さんが戻ってきたコミュニティールームも、笑顔であふれていました。きっと、ボランティアの皆さんも、今日という日を楽しみに待ってくださっていたのでしょう。本当にありがとうございます。



本年度は、火曜日に、1年生には毎週、2～6年生には月1回のペースで、読み聞かせをしてくださる予定だそうです。楽しみにしております。どうぞ宜しくお願いいたします。